

俳句相撲大会「下関場所」作品集

太字は四股名

平成29年8月20日 長府庭園

主催 菊舎顕彰会

エントリーNo.1 吉野山

下松市 野田智寿子 吉浦百合子

エントリーNo.9 西湖

福岡市 柴田恵子 牧 洋子

新涼をゆるやかに押す太極拳
船旅のしおり仕舞いてかぼちや煮る

指使い涼しき笙の楽士かな
地図のなき旅の続いて原爆忌

エントリーNo.2 光丸

光市 井原三都子 市川邦子

エントリーNo.10 花岡組

下松市 三野公子 千々和美佐子

「涼し」てふ老舗の和菓子夕立あと
旅三日猫頼みます五月晴

涼風や画布にあふるる鳥のこえ
子燕に留守をあづけて旅に出る

エントリーNo.3 一里山

下関市 平山磨司子 佐間田スミ子

エントリーNo.11 白虹

豊北町 山戸みえ子 浜本直子

涼風や手を上げて出る渡し舟
柳ごおりの柳漬けある一人旅

海山の清涼寄する薬師寺
夏兆す女子旅元祖の菊舎追う

エントリーNo.4 巖流島

下関市 平川扶久美 柴崎 都

エントリーNo.12 双子島

豊北町 小林知吉 小林安恵

庭下駄に足差し入れし涼気かな
旅人になりきっているサングラス

道祖神隣り合わせに涼む坂
銀河ゆく独りボイジャー―不帰の旅

エントリーNo.5 松乃風

萩市 松尾富美子 松尾千波矢

エントリーNo.13 華山

豊田町 長岡芳玲 原田美佐子

陽の落ちて一人二人と涼み台
雲の峰縁側で書く旅日記

本陣の百畳広間涼新た
眼裏に刻む吉野の花の旅

エントリーNo.6 紅石山

下関市 藤田厚子 富永玲子

エントリーNo.14 豊見山

豊北高校 磯辺照 峯 篤志

鶴首に野花ひとつの涼しさよ
花びらを追いかけ旅を追いかける

新涼や足裏くすぐる浜の砂
若者よ春風を背に旅へ出よ

エントリーNo.7 壇具川

下関市 谷山亀甲 野尻美智子

エントリーNo.15 青鬼灯

豊田町 藤野祥子 宮崎智美

庭園の空の広さや風涼し
異郷にて旅愁癒さむ揚げ花火

涼しさや棚田は朝の風通る
山寺に鳴く郭公や一人旅

エントリーNo.8 瀬戸の海

下関市 國田邦子 石田満恵

エントリーNo.16 高竹

豊北町 林 岩雄 対尾徳次

星涼し湯桶の音の銜せり
旅信より先に戻りて山笑ふ

月涼しタオルで拭ふ縁の先
旅浴衣ひらりと消ゆるネオン街